

第 54 回 安全工学シンポジウム  
(安全工学シンポジウム 2024)  
「技術・社会の変化と安全工学のパラダイムシフト」

- 主催 日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
- 共催 安全工学会、他 30 学協会
- 会期 2024 年 6 月 26 (水)、27 日 (木)、28 日 (金)
- 会場 日本学術会議ならびにオンライン配信 (ハイブリッド開催予定)  
(東京都港区六本木 7-22-34) [交通] 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口  
※コロナウィルスの状況によってはオンライン開催になる可能性があります。

特別講演

6月26日 (水) 13時から (予定)

「技術・社会の変化と安全工学のパラダイムシフト(仮題)」

講演者： 北村正晴・東北大学名誉教授

パネルディスカッション

1. 連携：技術・社会の変化と安全工学のパラダイムシフト
2. 福島第一原子力発電所の安全確保：廃炉の現状と展望
3. 変化する社会と技術に対応する安全とリスクを考える

オーガナイズドセッション

1. カーボンニュートラル施策のリスク検討フレーム –プラスチック資源循環を例として–
2. 安全と安心感の可視化
3. 老朽および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスクの評価と管理
4. 組織行動マネジメント (Organizational Behavior Management : OBM) の事故などの予兆管理分野への展開とその高度化
5. 震度 7 時代への備え
6. リスク評価とヒューマンファクタ
7. 爆発安全対策への取組み
8. 電力需要設備のスマート保安実現に向けた取組み
9. 建設工事の現業における安全問題
10. 安全衛生教育とクロスリアリティ
11. 建築物における火災安全性能の見える化
12. 技術・社会の変化に対する人と社会システム信頼性・安全性の手法と課題
13. 半導体のソフトウェアに伴う社会インフラへの影響
14. レジリエンスーその考え方を安全に活かすには？
15. 大規模災害後のリスクガバナンス～視点の再構築

一般セッション 60 題程度

参加方法：

自由参加。事前に web にてお申込ください。(5月12日より受け付け開始予定) 入場無料です。

懇親会：6月26日(水)18時から(予定)

懇親会会場：(未定)

懇親会参加費：(未定)

問合先事務局：

特定非営利活動法人 安全工学会

E-mail anzen@gakkai-web.net

<https://www.anzen.org/index.html>